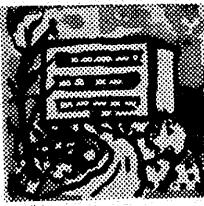


心の坂道 (4)

青木四郎 作
菱沼 儀画

入学の日 ④

家庭のじだいじょう

奥さんの方の時間は新聞の川のよる。すると近子が冷笑を浮べた。
うな流れ方をする。淵になつて動かなかつたり瀧になつて飛び散つたりして、ときどき雲間などは飛び越えてしまふ。
おわもう三時になるわとあわてながら向かを中止して、奥さん達がぞんざると煙草拿に入つて、煙草屋は和室であるから禁煙用の座布団が整然と並べられてる。
遠慮は一はん先きして入つて、奥さんはそれを可愛想に思つて奥さん達に会話をじて座布団をさしていた。自動定で大体揃つたなどと思つたのであるが、口を開いた。

「皆のくじうじみやねえ」「わづばの名前を変えた方がよじありますやんわ」と近子はひつひつとして聞く。「おまえ君を立てて急に動作の音を消した。

「今日の集らのじなんですか」「子はどう」と近子は口を尖らせる。「母の会で何も支撑がないじゃんか」と近子は一膝のりたす。近子の手はすぐ育子の顔を思いだせた。

「ふうです。母といつでもないのをかいに」
「母の会で何も支撑がないじゃんか」と近子は口を尖らせる。「私、私は母がいけなんのです」

近子はぐらぐらした。

「理由つてないでが、ただ家庭の集らですか、主婦の方がいらっしゃり」
「庭と全部のために、自分の都合の理解をつける。「家庭だから」と母の方が本當にありませんか。母のいなし

祝 磐城高等学校落成70周年記念

県知事

木村守江

ご挨拶



本校は明治29年創立以来、同窓会のP.T.A.、金員各位ならびに地元の方々の深きご理解と協力をうけて日々隆盛の一途をたどり、こゝに創立70周年を迎えた。人生にたゞめぬまゝの古稀の質にあたります。まことに古稀にたえません。

この喜びを永く記念するため、昭和38年9月、創立70周年記念事業落成同盟会を結成し、記念事業の一環として、体育館等教育施設の整備充実を企画、篤意努力を経てまいりましたが、幸い会員ならびに地域社会の皆様の多く好意を得ました。ここに体育館など教育施設条件の整備を表わすので、記念式典を業界致し、改めて皆様方に感謝の意を表わすとともに、本校のより一層の発展を祈念致じたと存ります。



完成した体育馆

施工主体工事

堀江工業株式会社

取締役社長 長谷川常吉

いわき市平才槌小路 電③2311(代)

前同窓会

会長 野崎喜八郎

同窓会
顧問 阿部政右衛門

スポーツ用品

同窓会
副会長 市井茂

参考書・文房具・書籍

いわき市平才槌小路 電③1313

滝 正ひろ

柴田徳二
マルトモ書店
平一四四四 電代六一六一

魁 文 堂

大和田弥一
商工労働常任委員
馬目智夫副会頭 渡辺毅
いわき市商工会議所
会長 大和田道隆いわき市長
大和田道隆衆議院議員
斎藤邦吉

P.T.A. 会長 御代武光

平スポーツ店

いわき市平才槌小路 並木通り
電話 ④四五〇八

